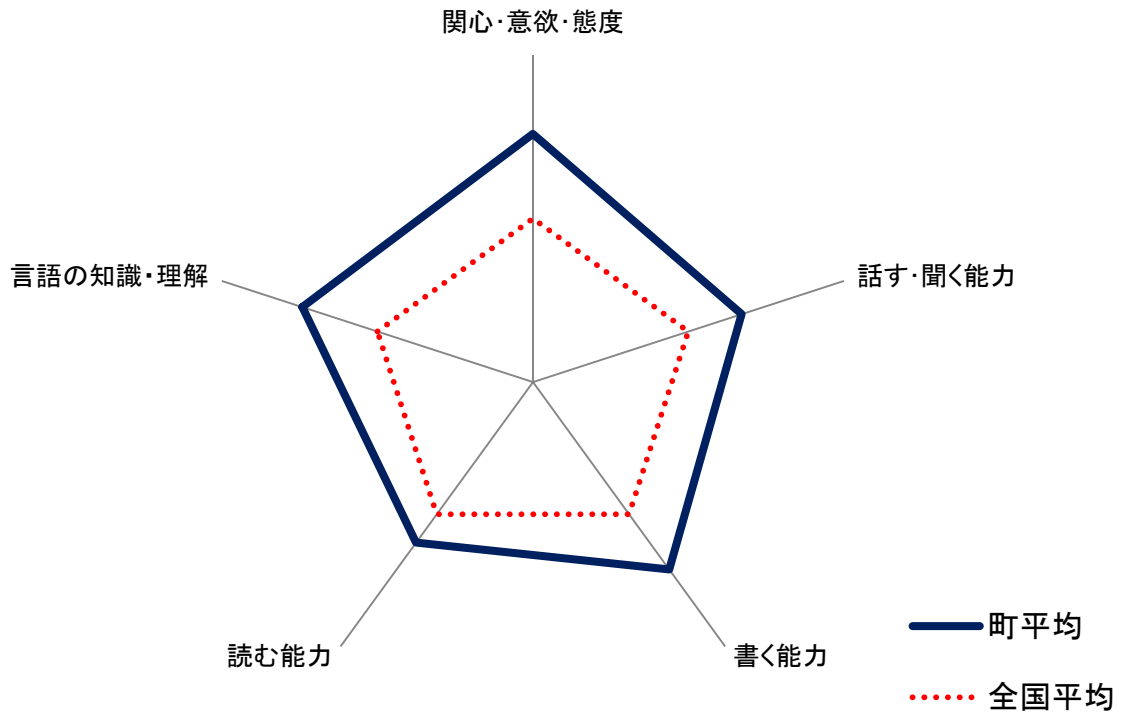


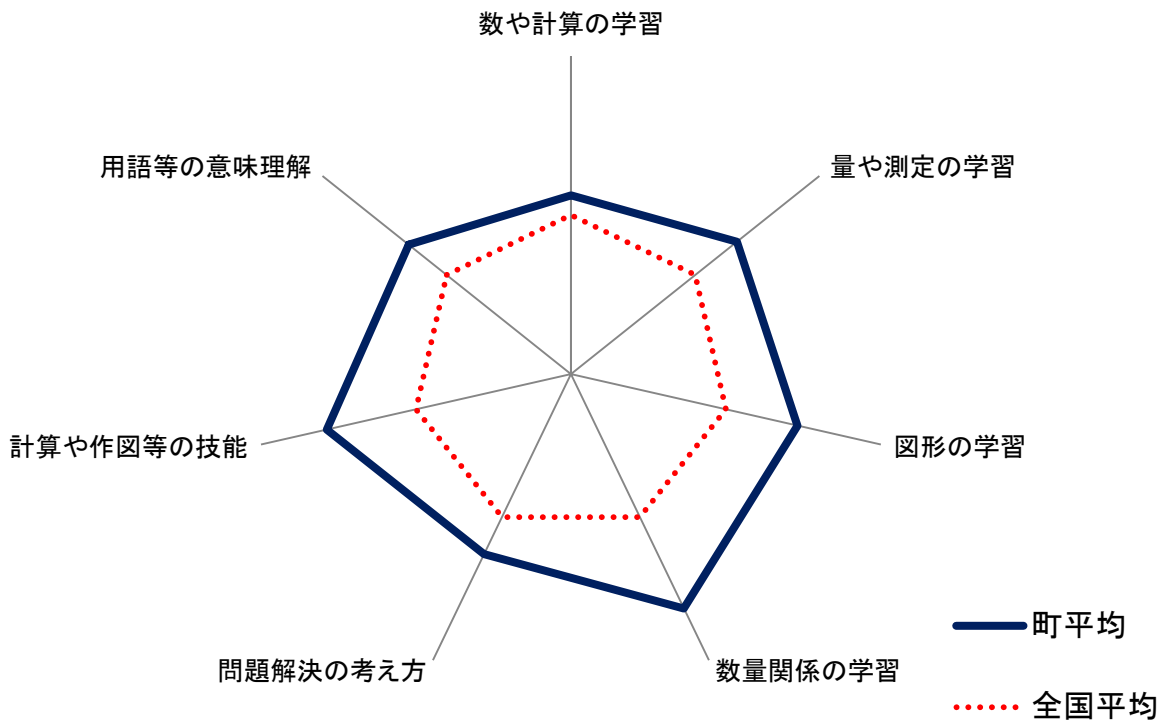
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

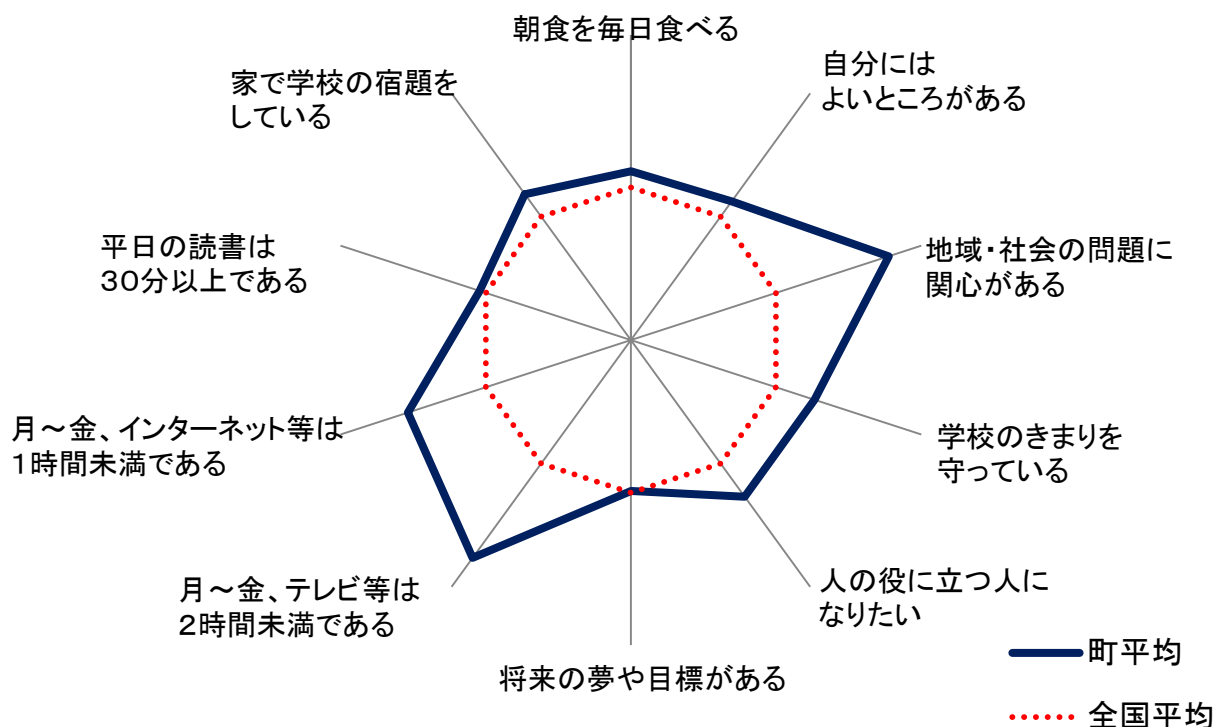
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 分析

国語、算数ともに、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、教科に関する調査結果は良好である。特に国語は「関心・意欲・態度」、「言語の知識・理解」、「書く能力」、算数は「数量関係の学習」、「計算や作図等の技能」、「図形の学習」の各項目が良好であり、理解した事柄をもとに理由を説明する学習の充実がうかがえる。

児童質問紙調査は、取り上げている全ての項目で肯定的な回答が、全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「地域・社会の問題への関心」、「平日のテレビ等の視聴時間」、「平日のインターネット等の利用時間」の各項目は良好である。今後は、子どもたちの自己肯定感の高さを将来の夢や目標をもつことにつなげるような教育活動を一層活性化していくことが望まれる。